

# 平成22年度 一般会計予算

# 骨格予算として 333億3,500万円

対前年度比  
24億円の減

一般会計当初予算で  
市民一人当たりに使われる  
市のお金 399,369円  
前年度比 6.7%減

	民生費 96,698円 前年度比 17.4%増
	商工費 90,876円 前年度比 49.3%増
	衛生費 46,950円 前年度比 0.2%増
	教育費 39,745円 前年度比 47.7%減
	公債費 36,101円 前年度比 2.5%減
	土木費 35,093円 前年度比 38.9%減
	総務費 26,119円 前年度比 26.7%減
	消防費 16,415円 前年度比 1.6%減
	農林水産業費 7,777円 前年度比 30.9%減
	議会費/その他 3,595円 前年度比 5.4%減

## 骨格予算とは…?

首長の改選を目前に控えている場合等に  
おいて、新規の施策等を見送り、また、政策  
的経費を極力抑え、義務的経費を中心に編成  
された予算をいう。したがって、6月議会に  
新市長の政策を反映した補正予算が通常  
より多く組まれる可能性がある。



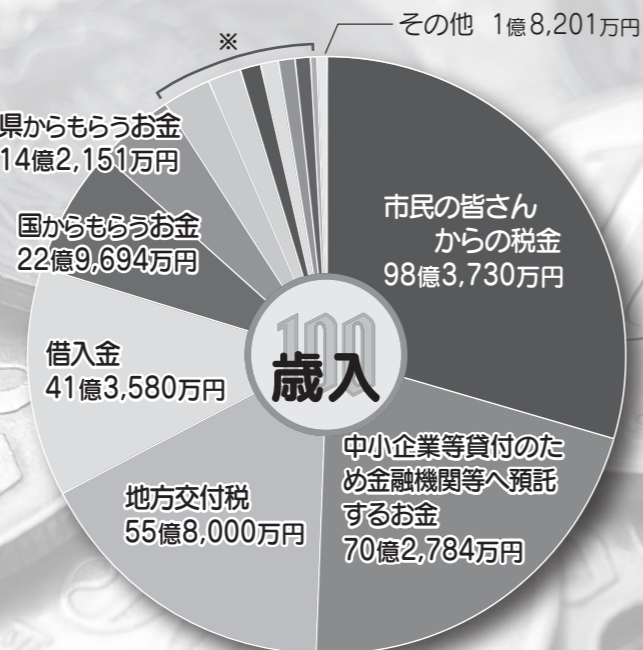
平成22年第1回定例会が3月9日から24日  
までの16日間の会期で開かれました。  
小林市長不出馬表明により、22年度施政方針  
演説はなく、22年度一般会計予算ほか9つの特別  
会計、平成21年度各会計補正予算、市条例の一  
部改正など45議案が上程されました。また、9・  
10・11日の一般質問では13人が登壇し、さまざ  
まな角度から市の姿勢をただしました。

## 平成22年度の主な事業



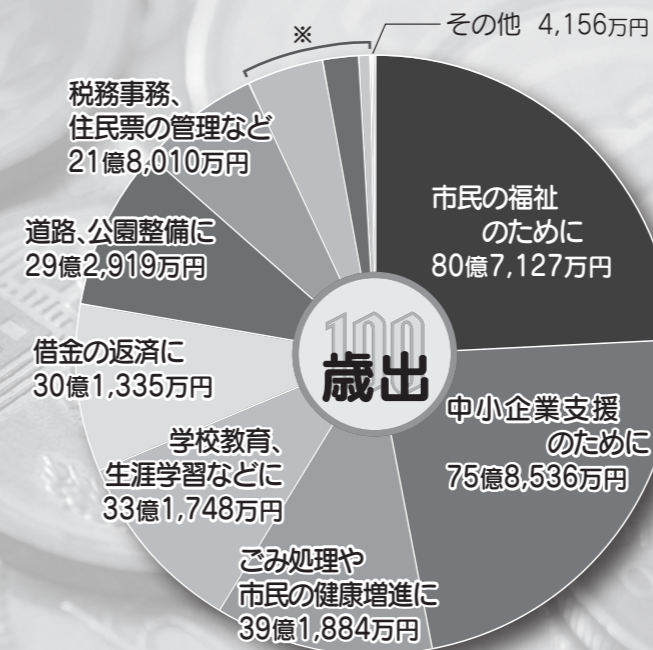
し尿受入施設建設費	2億6,591万4千円
子ども手当給付事業	15億1,407万5千円
中小企業融資貸付金	68億212万6千円
認可保育所フリー 保育士配置事業	1,816万3千円
新庁舎建設事業	8,041万円

### 市に入るお金(収入)の見込み 333億3,500万円



※ 地方消費税交付金…8億7,100万円/分担金及び負担金…5億9,672万円  
地方譲与税…3億7,300万円/繰入金…3億2,039万円  
繰越金…3億円/使用料及び手数料…2億7,749万円  
地方特例交付金…1億1,500万円

### 市が使うお金(支出)の見込み 333億3,500万円



※ 消防費…13億7,016万円/農林水産業費…6億4,917万円  
議会費…1億9,895万円/労働費…5,957万円